

社協だより

第190号

令和7年

9月10日発行

元気の秘訣!



金井地区「大和の茶の間」「貝塚の茶の間」「尾花の茶の間」の様子です。

社協で貸し出しているレクリエーション用品を使って脳トレや運動をしたり、とっさのときに役立つ救護法を日本赤十字社の方から教えていただいたりしました。また、歌声喫茶では参加者からリクエストをいただいた懐かしの一曲を皆さんで歌い、その曲にまつわるエピソードなどの思い出話で、大いに盛り上がりました。

誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを推進します



編集・発行

社会福祉法人 佐渡市社会福祉協議会

<https://care-net.biz/15/sado-shakyo/>

佐渡市社協

検索



佐渡市畑野甲533番地 TEL 0259-81-1155 FAX 0259-81-1156

赤い羽根共同募金に関する 情報はコチラから!



募金の
つかいみち
(はねっと)



新潟県
共同募金会
ホームページ



今年も10月1日から赤い羽根共同募金運動が始まります。詳しい内容については10月10日発行の回覧板などでお知らせしますが、今回は一足先に、チラシ等ではお伝えしきれない部分をご紹介しますと思います。

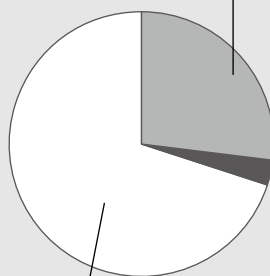
赤い羽根 共同募金



「じぶんの町を良くするしくみ」を紹介します

このページの内容に関するお問合せは地域福祉係(☎01-1155)まで

佐渡を含む新潟県全体の
福祉のために (27%)



佐渡の福祉のために
(70%)

ここに注目!

災害等準備金
(3%)

※支援金は、主に被災地で救命活動やインフラ整備の復旧などの活動を行う法人や団体への支援にあてられます。被災者の声に対応して柔軟に寄付金を使用するため、すぐに活用されるのが特徴です。一方、「義援金」として集められる寄付金は被災地の自治体を通じて公平・平等に配分され、被災された方にお見舞金として渡されます。自治体自体も被災していることが多く、混乱の中での配分作業になるため、被災者に届くまでにはかなりの時間を必要とします。

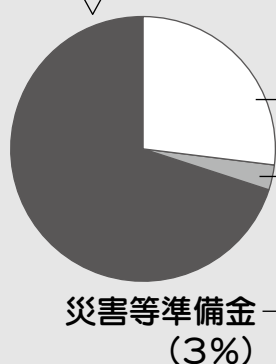
災害発生後すみやかに災害支援を行えるようにするため、毎年、共同募金の3%が「災害等準備金」として積み立てられています。この準備金は大規模災害が発生した際に被災地の災害ボランティアセンターの活動支援にあてられ、災害ボランティアの方々が使用する資機材の調達などに活用されます。近年では昨年の元日に発生した能登半島地震で、全国の共同募金会から約3億3千万円が石川県と富山県へ「支援金※」として送られました。

このように、共同募金の一部は大きな災害の際に全国から被災地へ寄せられ、「困ったときはお互いさま」のしくみにつながっています。

佐渡の福祉の ために(70%)

佐渡を含む新潟県全体の
福祉のために(27%)

ココに注目!



「地域社会の中で生きる力を育てる」

おしごと体験チャオは、支援が必要な小学生(5・6年生)から高校3年生を対象に、週1回1時間、サポーターさん(無償ボランティア)の見守る中、仕事を体験する活動です。月1回の報告会を開催し、体験場所やサポーターを半年ごとに替えることで、大勢の人との交流が生まれます。この活動は直接就労に結びつくわけではありませんが、地域の人たちの理解や応援は子どもたちが将来社会に出たあとも大きな生きる力になります。

皆様からご寄付いただきました「赤い羽根共同募金」は、広く活動の周知を行うためのパンフレット作成や、活動Tシャツ・エプロンの購入などに大切に使用させていただきます。障がいの有無にかかわらず、ともに笑顔で暮らしていく未来のために、これからも応援をよろしく願っています。

【募集しています!】

- ・おしごと体験にチャレンジしてみたい方
- ・おしごとサポーター(ボランティア)
- ・協力企業(職場体験を提供してくださる企業)



「おしごと体験チャオ」



赤い羽根共同募金 キャッチフレーズ大募集!

内 容

「じぶんの町を良くするしくみ。」をテーマに、やさしさや助け合いの心で役立てられる共同募金のイメージが一目で伝わるキャッチフレーズ(30文字以内)

各賞及び記念品

- 最優秀賞 1名
賞状と図書カード(5,000円分)を贈呈します。
- 優秀賞 4名
賞状と図書カード(3,000円分)を贈呈します。

応募資格

佐渡市内の小・中学校、高校(中等教育学校・支援学校を含む)の児童及び生徒

応募期間

10月1日(水)～12月31日(水)

応募方法

専用フォームに必要事項を入力の上、「応募ください。」(1人1点まで)

<https://formge/M9nqwm1RfDhD74x7>

その他

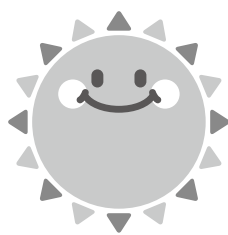
審査結果は社協だより及び社協ホームページで公表します。また、入賞作品は令和8年度の赤い羽根共同募金運動において、チラシ等の広報資材に使用します。

佐渡市共同募金委員会会長

齋藤 英夫



共同募金運動は戦後間もない1947年に始まって以来、社会福祉事業推進のためその機能を果たしてきました。令和7年度で79回目を迎えますが、社会の状況が大きく変化する中で、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む多様な市民団体を支援する仕組みとして、市民のやさしさや思いやりを届ける運動を進めています。赤い羽根共同募金は佐渡市の福祉活動や子ども食堂、地域の茶の間、いきいきサロン活動等を支えるための財源として役立てられています。赤い羽根共同募金は、「じぶんの町を良くするしくみ」です。ご理解、ご支援をよろしくお願いいたします。



ボラ日和



ボラ日和に
関するお問合せは
佐渡市ボランティアセンター
☎81-1155



おはようコール



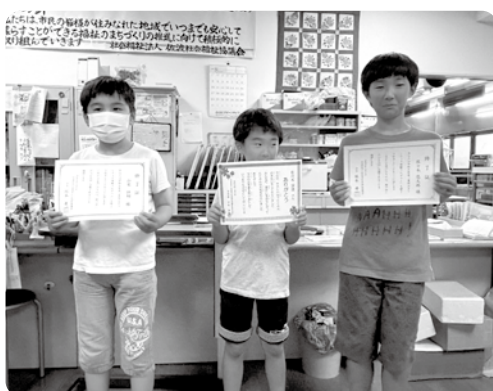
デイサービス



児童クラブ



グループホーム



参加者全員に、
修了証を授与しました！

SNSで情報発信中

佐渡市ボランティアセンター
公 式 L I N E
ボラセンLINE
二 次 元 コー ド



★夏休みボランティア体験プログラムを実施しました！

夏休み期間を利用して、小学校3年生～6年生・中学生・高校生を対象に、地域で行われているボランティア活動や地域の福祉事業、デイサービスや児童クラブでボランティア体験を行いました。活動の様子をご紹介します。

参加者の感想

・おはようコールの体験をしました。みなさんがお元気で安心しました。（小学生）
・おばあちゃんが多く来ていました。デイサービスではたらいっている人は、こんなことをしているんだなと思いました。（小学生）
・昔とにも変わらず、とてもみんな元気でいろいろな子たちがのびのびと楽しそうでした。小さい子たちと遊ぶことはあるのですが、みんなタブレットやゲームしかないもので、こうやって関われるのはとても新鮮でした。（高校生）
「福祉や保育、教育系」などの進路を目指している生徒の皆さんにも、おすすめの実験です。来年も、ご参加お待ちしています！

授産品販売
あります

手話・
要約筆記
あります

入場無料
申込み不要

第20回 佐渡市社会福祉大会

10月15日(水) アミューズメント佐渡
大ホール

◇式典・表彰 12時30分～13時10分
◇記念講演 13時30分～14時30分

ごぼう先生が

やってくるー！

【記念講演】

「笑顔をつくる健康体操

～介護予防に必要な

5つのキーワード～」

講師…やなせ ひろし 築瀬 寛 様

略歴

1985年7月12日生まれ。愛知県岡崎市出身。日本福祉大学卒業。大手鍼灸接骨院の勤務を経て、2014年に株式会社GOBOCを創業。

喫茶店のような
デイサービス「リ
ハビリカフェ倶楽
部」を岡崎市に開設。その一方で、全国各地の介護施設を中心に「大人のための体操のお兄さん」ごぼう先生として健康体操の普及に努める。これまで全国600か所、シニアを中心とした5万人以上と一緒に座ったままできる健康体操を行う。

※本大会は、赤い羽根共同募金の助成を活用して開催します。

【問合せ】

総務課総務企画係 ☎ 81-1155



あたたかいご寄付をありがとうございます

令和7年6月16日～8月15日受付(順不同)

故 飯田 廣 様(中興)

メイバランス16個、フェイスタオル27枚

末武薬店 様

紙オムツ8袋、尿取りパッド3袋、防水シート1袋

東后 昭一 様(高千)

8,000円

岩首福祉会 様

フェイスタオル70枚、箱ティッシュ15個、
消毒用エタノール3箱、ウエス多数

松本 雅裕 様(河原田諏訪町)

自動簡易トイレ式

金井婦人会 様

箱ティッシュ10個

夷八ノ町町内会 様

3,000円

佐渡地区郵便局長婦人会 様

フェイスタオル95枚、未使用切手12,114円分

佐渡たばこ組合 様

ウエス多数

【匿名寄付】 8件 〈現金〉17,989円 〈物品〉ルームサイクル1台、紙オムツ2袋、尿取りパッド6袋、衣類

令和8年4月1日採用予定 正規職員募集

○募集職種・受験資格

募集職種	受験資格	
	学歴・年齢要件	免許・資格要件
①一般事務	最終学歴が高等学校卒業以上であり、令和8年4月1日時点で44歳以下の方(キャリア形成を図るため)	普通自動車運転免許を有する方
②デイサービス 介護職員	令和8年4月1日時点で61歳以下の方 (学歴不問)	普通自動車運転免許を有し、准看護師免許または看護師免許を有する方
③デイサービス 看護職員		普通自動車運転免許を有し、介護職員初任者研修、実務者研修修了、介護福祉士のいずれかの資格を有する方
④訪問介護員		普通自動車運転免許を有し、介護支援専門員の資格を有する方
⑤介護支援専門員		普通自動車運転免許を有し、社会福祉士の資格を有する方
⑥社会福祉士		

※資格要件については、採用日までに取得見込の方も応募可能です。 ※新卒の方も応募可能です。

●試験日・試験内容 第1次試験 10月26日(日) 職種①：教養試験、事務適性検査、作文試験

職種②～⑥：職場適応性検査、作文試験

第2次試験 11月下旬

全職種：個別面接試験(1回)

●受付期間・受付時間 令和7年9月10日(水)～10月8日(水)

午前8時30分～午後5時(土・日曜日及び祝日を除く)

●給与・福利厚生等 本所および各支所・各地域センターの窓口を設置の受験案内をご覧ください。
ホームページからでも確認いただけます。

●その他 申込方法等の詳細については受験案内を必ずご確認の上、
専用の申込書・履歴書等をご提出ください。なお、各種書類はホームページからダウンロードできます。

●お問合せ・申込書提出先

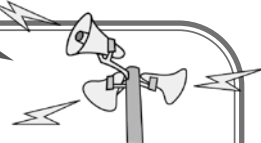
〒952-0206 佐渡市畑野甲533番地

総務課 総務企画係(担当：末武・筑前) 電話 81-1155



社協ホームページ

防災インフォメーション



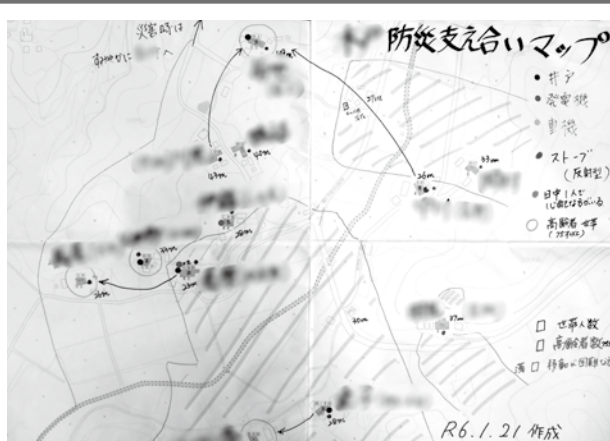
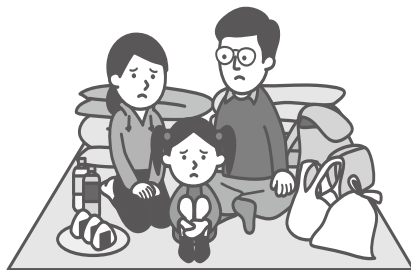
災害が起きたあとどうすればいいの？

災害が起きた場合、被災して自宅での生活が困難であれば、避難所での生活を余儀なくされます。被害の程度によっては自宅で生活を続けられる場合もありますが、水道や電気などのライフラインが使えないことが予想されます。自分たちの住んでいる地域にこういった資源があるのか、知っておくことも大切です。

一般的に、災害時避難所に物資が届くまで1〜3日かかると言われています。令和6年1月1日の能登半島地震の際には、十分な物資が届くまで長いところで1週間以上かかった地域もあったそうです。家庭に乳幼児や妊婦、要介護者がいる場合、必要な物品も変わってきます。家族構成に合わせて非常持ち出し袋の準備をしておくことが必要になります。

また、状況によっては指定避難所に行かずに、地域公民館等が自主避難所となり、そこでの避難生活となる場合もあります。各家庭で所有している発電機やストーブ、水源（井戸や湧き水）など非常時に使える資源を平時から地域で共有しておくことで、災害時に活用することが出来ます。

「地域の防災力」を高めるために、地域の資源について話し合ってみませんか？



防災支え合いマップ

非常時に使える発電機やストーブ、水源などの資源の情報を地域で共有するために、住民同士で作成します。

苦情解決の取り組みについて

当会に関する苦情がございましたら、遠慮なくお申し出ください。誠意をもって対応し、解決に努めます。

●苦情解決責任者

常務理事 細木 寅雄

●苦情受付担当者

総務課長・福祉課長・介護保険課長・
両津支所長・佐和田支所長・羽茂支所長

●第三者委員（任期：令和8年9月20日まで）

芳田 貴（佐渡市民生委員児童委員協議会）
天池ミチエ（佐渡市社会福祉協議会評議員）
中嶋 羊一（福祉サービスに識見を有する者）

189号「ことばさがし」の答え

し	う	ぼ	ら	わ	ぎ	む	じ
ま	そ	で	く	ー	ら	ー	き
う	い	か	き	ご	お	り	せ
き	た	い	も	ま	わ	く	み
え	お	す	び	ま	は	す	み
ち	じ	い	ひ	せ	や	い	り
ら	ら	よ	け	つ	だ	あ	う
し	ぶ	く	な	さ	ば	ぴ	ふ

①アイスクリーム・②海水浴・③かき氷・④クーラー・
⑤スイカ・⑥セミ・⑦夏休み・⑧ひまわり・
⑨麦わら帽子・⑩ラジオ体操



祝
100歳

稲葉 いなば

尚一さん 金井地区

長生きの秘訣はじつとしていないこと。97歳まで田んぼを作り、現在も庭の手入れや野菜作り、ウオーキングを行い、自転車で買い物にも行きます。若い時の戦争経験や土建業で培った精神力と体力で、日々の暮らしを謳歌しています。



祝
101歳

伊貝 いかい

永次さん 両津地区

100歳を超えても食べ物好き嫌いがなく、なんでもおいしく食べています。特にニンニクが大好きで、子供の頃からずっと食べています。また、原田泰司氏の絵が好きで、趣味の絵の鑑賞は今でも心落ち着く時間です。



9月15日は敬老の日
今号では敬老の日を祝して
大正13年・14年生まれの方を
ご紹介します！



祝
100歳

葛原 かつはら

薫さん 羽茂地区

筋力を落とさないように、部屋に置いてあるランポリンの上で1日3回100回ずつ足踏みをしたり、鉄アレーを使って腕の筋トレをしたりしています。じつとしているより動いた方が体に良いと思います。無理なく行っています。



祝
100歳

中川 なかがわ

志枝さん 新穂地区

体を動かした方がご飯がおいしいので、花苗を植えたり草刈りをしたり、少しでも動くようにしています。毎日寝る前に、今日あったことを日記につけるようにしています。漢字が思い出せない時は字引を引いて調べて書くようにしています。



皆さん、ありがとうございました。これからもどうぞお元気で！

8月22日時点の内容で掲載しています。

日本に共同募金は、戦争で被害を受けた福祉団体などを支える活動として始まりました。共同募金の特徴のひとつである「計画募金」というしくみでは、募金を行う前に助成を必要としている団体などからの申請を受け付け、申請内容をしっかりと調査・検討します。そして、活動に必要な資金を決定し、その額を目標として募金運動に取り組むのです。他に類を見ない方法ですが、皆さんからの温かい支援を無駄なく使わせていただくために生み出されました。

私たち社協は、今年も共同募金会と力を合わせて10月からの募金運動に取り組めます。この募金活動は、佐渡の皆さんの思いやりを集める活動です。1本の赤い羽根がきっかけとなつて、佐渡がもっと優しく、もっと住み心地のよいまちになるように、ご協力をお願いします。



Q 共同募金はいつ始まったの？
なんであの羽根は赤いの？



A 共同募金は1947年に始まったんだ。赤い羽根は、アメリカなどで『勇気』や『良い行い』の象徴とされていることに由来しているんだよ。

赤い羽根共同募金のはじまり

子ども向け企画